

年代		(専制政治を批判し国会の開設を申し立てた文書)	
1874	* 板垣退助らが政府に	① 民撰議院設立建白書	を提出する
	→近代的な立憲制国家の樹立をめざした	② 自由民権運動	が始まる
1877	* 政府に不満をもつ鹿児島	③ 西南戦争	をおこす
1880	* 大阪で	④ 国会期成同盟	が結成される
1881	* ⑤ 国会開設の勅諭	が出される	→政党の結成が進められる
1884	* ②の運動の過激化により、埼玉県で	⑥ 秩父事件	がおこる

① 士族の反乱と自由民権運動

① 帯刀が禁じられ、俸禄(給与)も廃止され、商売に手を出して失敗する者もいて、政府に不満をもったのは、何とよばれる人々ですか。

(士族)

② 岩倉使節団の留守中、①の不満をそらすため、政府は武力をもっても朝鮮を開国させる強硬策を決定した。これを何といいますか。

(征韓論)

③ 帰国した岩倉使節団の人々に②の強硬策を反対されて政府を去り、次のA～Cを行った人物を、あとから一人ずつ選んで下さい。

A. 1874年の佐賀の乱の指導者になり、政府に対抗した。
(江藤新平)

B. 1877年の西南戦争の指導者になり、政府に対抗した。
(西郷隆盛)

C. 1874年に民撰議院設立建白書を提出し、政府に対抗した。
(板垣退助)